

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	区域まちづくり事業（東区）				事業番号	213-002	
担当部署名	東区役所	局	—		部	企画総務課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市東区まちが好き！ひとが好き！ビジョン（令和8年度施行）				
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度（個別計画）		令和 12 年度	
4	実施根拠					

事業の概要

5	事業の実施主体		各区				
6	事業の対象		東区民等			対象数	単位
						約8万	人
7	事業の目的		区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とする。				
8	事業内容		区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、東区の特性に適合する様々な事業を企画・立案して実施。また、地域の安全安心やまちづくりの観点などから、区役所として臨機の対応を必要とする事案について、区長の裁量により、区役所予算を活用して事業所管課に対応を依頼し、事業を進める。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先		東区民まつり運営委員会 等				
10	公民連携・協働事業		自治会等				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区のビジョンの実現に沿った政策効果を発揮						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため					
	目標に対する実績	—					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施	目標値	—	—	—		
		実績値	—	—			
		達成率	—	—			
	当該指標を選定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施					
	目標値の設定根拠・算出方法	—					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		区域まちづくり事業（東区）				事業番号		213-002			
-------	--	---------------	--	--	--	------	--	---------	--	--	--

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
		決算		決算		当初予算	決算	当初予算			
13	事業費（a）	21,455		22,291		29,995		25,593		26,977	
	財 源										
	内 国支出金	0		0		0		0		0	
	府支出金	0		0		0		0		0	
	市債	0		0		0		0		0	
	その他（はなみどり繰入基金）	1,419		0		0		0		0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0	
一般財源	20,036		22,291		29,995		25,593		26,977		
14	人件費（b）	32,250		32,100		33,900		33,900		35,400	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	53,705		54,391		63,895		59,493		62,377	

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費		うち一般財源	項 目	年度		事業費		うち一般財源
		報償費	R7	決算	179	179	使用料及び賃借料	R7	決算	17	17		
			R8	予算	420	420		R8	予算	90	90		
		旅費	R7	決算	1	1	工事請負費	R7	決算	748	748		
			R8	予算	0	0		R8	予算	0	0		
		需用費	R7	決算	1,786	1,786	備品購入費	R7	決算	0	0		
			R8	予算	3,025	3,025		R8	予算	400	400		
		役務費	R7	決算	70	70	負担金、補助及び交付金	R7	決算	20,316	20,316		
			R8	予算	162	162		R8	予算	19,212	19,212		
		委託料	R7	決算	2,476	2,476		R7	決算				
			R8	予算	3,668	3,668		R8	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	① 投入コストに対して想定どおりの効果又は想定を超える効果があった事業数	事業	15	10
	② 上記①にかかる年間経費	千円	54,391	58,748
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,626,067	5,874,800

算出についての説明等

区域まちづくり事業の費用対効果を図る評価項目（区ホームページで進捗確認シートを公開）をもとに算出

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18

令和7年度では投入コストに対して想定どおり又は想定を超える効果があった事業は11事業中10事業あり、高い費用対効果を発揮した事業展開ができています（残り1事業は廃止済）。
令和6年度と比べ令和7年度は一見すると1事業あたりの経費が約1.6倍増加しましたが、これは事業実施の効率化及び政策効果の向上のため、類似事業を統合したことによるため。
当事業の中でも特に事業規模の大きい「東区民まつり」については、物価高騰の影響により事業費が増加したものの、多様な催しを実施したこと幅広い年齢層の参加を促し、高い集客効果を得ることができた。
また、当日の運営においては多くのボランティアの協力を得るとともに、各出展ブースが自主的に運営するなど、効率的な事業実施が図られ、費用対効果の高い取組となった。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19

区民ニーズや区域の実情を踏まえつつ、東区政策会議の意見も反映し、区民や自治会をはじめ地域活動団体・関係機関との協働・連携により、区域の課題解決や魅力創出を図る事業を企画・実施できた。
また、事業を通じてパートナーシップの強化が図られ、「東区みんなで育むわがまちビジョン」に掲げる将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち」の実現に寄与している。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20

必要性
■ 高い
□ 低い
有効性
■ 高い
□ 低い

「東区みんなで育むわがまちビジョン」に掲げる将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち」及び4つの基本方針を推進するため、これまでのべ70事業を実施した。子育て支援事業や防犯防災事業など区民生活に不可欠な事業として定着し、また各事業の効果検証において有効性の高いものを継続していることから、必要性・有効性共に高いものと思料される。